

研修No15 受講者募集 指導者養成講座【病害虫対策編】

【特定非営利活動法人植物工場研究会・千葉大学 主催、一般社団法人日本施設園芸協会 共催】

ご案内

千葉大学環境健康フィールド科学センターでは、下記の要領で2018年度の研修を実施いたしますのでご応募ください。

講座の狙い

- 千葉大学では、植物工場に関するコンサルタント育成を目的として、「環境制御」・「養液栽培」・「病害虫防除」の3つの講座を新規に企画しました。
- 第三弾は、病害虫対策のポイントを理解し、制御や改善について社内・社外でコンサルができる人材を育成する二日間の充実したプログラムを実施します。
- 人工光型、太陽光型共に対応する研修となります。



太陽光型植物工場

募集要項

受講対象 : 植物工場事業に興味を持ち、真剣に事業参入を考えている生産者、個人、企業の方。
さらに、現在植物工場栽培に従事している技術者で、コンサルタントを目指している方。

受講場所 : 千葉大学環境健康フィールド科学センター 植物工場研修棟A棟1階 研修室

受講費用 : 40,000円/人 (消費税、教材費等込)

募集人数 : 20名程度

講座責任者: 篠原 温 (千葉大学 名誉教授)・塚越 覚 (千葉大学 准教授)

応募方法 : 受講申込書に必要事項をご記入の上、E-mail またはFAXにてお申込みください。

受講確定 : 申込書先着順に「内定通知」のご連絡をさせていただきます。

受講料は「内定通知」に記載の手順で振込期限内にお振込みください。

お振込み確認後に受講確定となり「受講確定」のご連絡をさせていただきます。

なお、一度納入された受講料は返還できませんので予めご了承ください。

募集期間 : 11月6日(火)~12月12日(水) * 定員に達し次第締切

開講期間

2018年12月18日(火)~12月19日(水) 計2日間 初日9:45受付開始

	8:50~10:20	10:30~12:00	12:00~13:00	13:00~14:30	14:40~16:10	16:20~17:50
12月18日	開講式(10:15~)	講義	昼休み	実験	実験	講義
12月19日	講義	講義	昼休み	ディスカッション、質疑応答		修了式

※講義の課題や日程、講師等の詳細スケジュールは今後多少変更の可能性があります。詳細は講義初日に配布いたします。



人工光型植物工場

申込・問合せ先

国立大学法人千葉大学環境健康フィールド科学センター内
特定非営利活動法人植物工場研究会
〒277-0882 千葉県柏市柏の葉6丁目2番1号
TEL: 04-7137-8312 FAX: 04-7137-8312
URL: <http://www.fc.chiba-u.jp/plant-factory/>
E-mail: plant-factory@office.chiba-u.jp

2018年度植物工場

研修No15

指導者養成講座【病虫害対策編】 (12月18日～12月19日)

～病虫害対策のポイントを理解し、制御や改善について社内・社外でコンサルができる人材を育成する～

		I (8:50～10:20)	II (10:30～12:00)	昼休	III (13:00～14:30)	IV (14:40～16:10)	V (16:20～17:50)	18:00～
12/18	火		講義 病害対策の実際		実験 ピシウム菌の検定法	実験 栽培パネル等の殺菌法	講義 微生物資材を活用した病害対策	懇親会
		受付：9:45～ 開講式：10:15～ 挨拶 受講案内	<ul style="list-style-type: none"> ・養液栽培／植物工場課題となる病害の概要説明 ・病害対策の概要 ・病害対策のポイント ・病害対策の実際 ・殺菌処理方法と処理後対策 ・オペレーション上の課題 	<ul style="list-style-type: none"> ・ピシウム菌の特徴 ・ピシウム菌の検定法 ・検定法の実際 ・培地作り ・培養法 ・同定 	<ul style="list-style-type: none"> ・パネル殺菌法の概要説明 ・殺菌剤処理法 ・温湯消毒法 ・蒸気消毒法 ・簡易蒸気消毒法 ・藻類対策としての評価 	<ul style="list-style-type: none"> ・微生物資材を活用した病害対策概要説明 ・微生物資材の特徴 ・殺菌処理後の微生物資材処理 ・微生物資材処理の留意点 		
			千葉大学 宇佐見俊行		千葉大学 丸尾 達 ・ 研究室メンバー		京葉プラントエンジニアリング(株)	
12/19	水	講義 害虫管理の実際	実験 高濃度CO ₂ 処理による殺虫処理		宿題についてディスカッションおよび全体の質疑応答		修了式	
		<ul style="list-style-type: none"> ・人工光型植物工場における害虫対策概要説明 ・人工光型植物工場課題となる昆虫類の生態 ・害虫対策のポイント ・害虫対策の実際 ・害虫のモニタリング法 ・オペレーション上の課題 	<ul style="list-style-type: none"> ・高濃度CO₂処理法の概要説明 ・高濃度CO₂処理に係る計算法 ・高濃度CO₂処理方法の実施 ・殺虫効果の確認 ・植物体への影響評価 		あらかじめ受講生にいくつかの課題を提示し、簡単なレポートにまとめていただき、研修初日に提出していただきます 受講生と講師陣が課題別にディスカッションし、コンサルの方法を追求します また、残りの時間は質疑応答とします		修了証授与	
		アース環境サービス(株)	千葉大学 丸尾達・研究室メンバー		千葉大学 丸尾 達 ほか			

※講義の課題や日程、講師等の詳細スケジュールは今後多少変更の可能性があります。詳細は講義初日に配布いたします